

9月議会定例会 10日~15日

件が1件の合わせて11件が上程されました。 平成27年第6回9月議会定例会では、専決処分の報告が1件、補正予算が3件、条例の改正が6件、人事案

議案は、審議と付託表に基づいて、各常任委員会で審査され、すべて原案どおり全員賛成で可決しました。

繕費などを

報 告

○一般会計補正予算の専決処分の 報告並びに承認

の規定により報告。 専決し、地方自治法第79条第3項 実施し、1千巡万円を8月25日に る井戸と一体的に利用する工事を 水位低下により、イベント広場にあ 役場庁舎など公共施設の井戸の

平成2年度の補正予算

〇民 生 費

補正。 給水施設の改修費に懸万6千円を 中島保育所と東部地区児童館の

○特別会計 41億9千∞万円

予算累計 補正額 ○一般会計

13億1千%万円 876 万 円

予算累計 補正額

〇 衛 生 費

4千75万円

50万円を補正。 簡易水道事業特別会計繰出金に

〇土 木 費

費補助金に冠万円を補正。 住宅用太陽光発電システム設置

に巡万円を補正。 住宅リフォーム助成事業補助 余

円を補正。 浄等費用に合わせて1千組万5千 消雪用井戸の調査及び井戸の洗

石川県消防操法大会

○教育費

8千円を補正。 業費」に全小中学校合わせて80万 に20万円、「エネルギー教育推進事 の「学びの組織的実践推進事業費」 育推進事業」に20万円、川北小学校 出場費用∞万円、「いしかわ道徳教 中学校の県体や北信越大会への

に、37万3千円を補正。 の給水設備改修や井戸の洗浄など また、中島小学校と川北小学校

)総務 費

般

会

計

に伴い、翌万8千円を補正。 町税の納期前納付報奨金の不足

成金に⑪万円を補正。

石川県消防操法大会への出場助

○消防

費

特別会計

○簡易水道事業等 特別会計

窓万円を補正。 した、ろ過装置の追加使用料など中島地区簡易水道施設に仮設置

○介護保険事業 特別会計

条例改正

○税条例の一部を改正

法」の改正に伴う整備。
用等に関する法律」いわゆる「番号の個人を識別するための番号の利る改正と「行政手続きにおける特定に係る特例税率を段階的に廃止すに係る特別税率を段階的に廃止す

年1月1日から施行。 月1日から、番号法関係は、平成28年4

○手数料条例の一部を改正

○個人情報保護条例の一部を改正

を加える改正。 必要となる利用に関する規定など、「番号法」の施行に伴う改正で、

○ひとり親家庭等及び寡婦医療給

童」に改正。の、最初の3月31日までの間の児児童」を「満18歳に達する日以後ついては、現在の「19歳に満たない事業の対象となる児童の年齢に

平成27年10月1日以後から適用。なお、改正後の支給対象の診療は、

○災害弔慰金の支給等に関する条

を加える改正。
「災害弔慰金の支給等に関する法に災害弔慰金の支給等に関する法

なお、本規定は、平成23年3月11

ついて適用。 た住民に係る、災害弔慰金の支給に日以後に生じた災害により死亡し

○消防団条例の一部を改正

報奨金などの規定を加える改正。する費用弁償、公務災害補償、退職定めることとし、併せて、団員に対定がることとし、併せて、団員に対に消防組織法」に基づき、条例で

人 事

○教育委員会 教育長の任命

室谷 敏彦 氏(草深)



れ、全員の賛成で同意。関する法律」の規定により提案さ「地方教育行政の組織及び運営に新制度における教育長として、

年9月30日までの3年間。期は、平成27年10月1日~平成30年10月1日~平成30年10月1日~平成30年10日

10月議会臨時会

時会 15 日

員賛成で可決しました。 第件1件が上程され、全て全 案件1件が上程され、全て全 が 2件、工事請負契約の締結 が 3 に引続いて、議会臨時会議会に引続いて、議会臨時会 3 に対して、議会に引続いて、議会を員協

外壁改修工事に着手サンハイム川北

契約の締結

事業名称 ○工事請負契約の締結について

契约方去 指名競争入礼外壁等改修工事

町営住宅(サンハイム川北)

契約金額 契約方法 指名競争入札

契約相手 1億1千衆万4千円

真柄建設株式会社 北陸事業部

報告

○平成27年度川北町一般会計

○平成27年度川北町簡易水道

王なもの

総務産業 常任委員会

当面は税の関連のものだけなのか。

どで使用されます。 得税の確定申告や住民税の申告な り、税に関連したものについては、所 A 当面は、情報の共有化が主とな

個人情報を番号で結び付けて管理 していくようになります。 将来的には社会保障関連などの

か。 は、町内全ての井戸で実施するの 消雪装置用井戸洗浄について

定はあるのか。 また、新規に井戸をさく井する予

ろ、さく井する予定はありません。 します。 A 点検は、町内全ての井戸で実施 新規の井戸については、今のとこ

> 関する条例の改正については。 成23年3月11日となったのは。 Q また、改正後の規定の適用が、平 川北町災害弔慰金の支給等に

▲ 平成23年3月11日は、東日本大 震災が発生した日です。

法的措置により改正します。 生したことから、様々な状況を想定 し、この日に遡って適用することを そして数万人規模の被災者が発

Q 三級品のたばこについては。

A に上昇します。 たばこ税の税率については、段階的 紙巻たばこ三級品にかかる町

▲ 4千巡万円です。



での税収の差異は。 配 町たばこ税について、増税前後

は税収も増加しています。 ▲ 過去の事例をみれば、増税後に

金については。 住宅リフォームの助成事業補助

ਭ੍ਰਂ の10% (上限20万円) が補助されま し、50万円以上の工事につき事業費 A 外壁、屋根などの改修が該当

① 住宅用太陽光発電システム設 置費補助金について、1年間の申請

ています。 A 毎年20件前後の申請で推移し



教育民生 常任委員会

あるが、余白がなくなったときとは。 からないものとして、「追記欄の余 マイナンバーの通知カードや個 白がなくなったとき。」という表記が 人番号カードの再交付手数料がか

くなってしまったときのことです。 回繰り返されて、追記欄の余白がな に新住所を記載するので、これが数 カードや個人番号カードの追記欄 住所の変更をした場合、通知

Q 近隣市との手数料の差異は。

の再発行手数料を定めるにあたつ 隣市を参考に改正します。 て、それ以外の手数料についても近 通知カードや個人番号カード

は。 料(88円)の違いや、両カードの違い 円)と個人番号カードの再発行手数 Q 通知カードの再発行手数料(50)

違いです。 | 手数料の差異は、実費相当分の

たカードです。 日、性別とマイナンバーが記載され 通知カードは、氏名、住所、生年月

e-Taxなどの電子申請が行えます。 のとなります。 るサービスについても利用できるも くと思われる、自治体が条例で定め れている電子証明書を用いて、 用できるほか、一〇チップに記録さ れ、本人確認の身分証明用として使 日、性別の基本4情報と顔写真、マ ついたカードで、氏名、住所、生年月 イナンバー (12桁の番号) が記載さ 個人番号カードは、ーCチップの また、今後、徐々に導入されてい

| 個人番号カードの有効期限は。

5年間です。 A 20歳以上で10年間、20歳未満で

Q エネルギー教育教材器具費につ いて小学校と中学校で額の開きが

A 各学校より要望を取りまとめ た結果です。 中学校については、教材が充実し

者は決っているのか。 、調査能力試験委託料について、業 中島小学校や川北小学校の井

ては、少額の要求となりました。 ているため、新たな教材器具につい

を取寄せたもので、業者は決ってい ▲ 予算要求をするために見積り



中島小学校

Q 井戸調査能力試験と井戸洗浄

る井戸洗浄などの措置を講じます。 ★ 井戸調査能力試験により井戸 の状態を判断し、井戸本体を洗浄す

Q | 橘小学校の井戸は調査しない

井戸についてのみ対処します。 今回は、濁水の影響が出ている

Q 一水質検査については。

いては、年1回実施しています。 ます。総合検査と受水槽の洗浄につ 簡易検査は、月1回実施してい

川北町議会議長杯贈呈 パークゴルフ協会

されました。 クゴルフ協会へ、議長杯が贈呈 8月28日 (金) に川北町パー

舟田会長へ手渡しました。 ださい。」と挨拶し、真新しい 健康増進に大いに役立ててく 議長杯をパークゴルフ協会の 山先議長は、「会員の融和と



川北町議会議長杯

園パークゴルフ場において、議 長杯パークゴルフ大会が開催 されました。 10月11日(日)に松任海浜公



グラウンドゴルフ大会川北町議会議長杯

催されました。 杯グラウンドゴルフ大会が開 ウンドゴルフ場において、議長 10月10日 (土) に川北町グラ



質問 いなみ ひでとし

てつお

秀俊 議員

答弁前 示や関係機関と 協力していきたい 哲 雄 町長

手取川架橋区間) は!

浜産業道路が計画されています。 現在、石川県の事業として加賀海

新しい橋が架かり、町内の橘新・朝 満たす幹線道路といわれ、手取川に 集積地の振興および災害時における 日地区の近くを通る計画と聞いてい 北陸道や国道8号線の代替え機能を この道路は、加賀から金沢の産業

ていくのか、町長の考えは。 進捗状況や今後、どのように対応し そこで、この事業の内容、現在の

> 整備を行う事業です。 市福島町までの約26㎞について、 で、平成26年度より、新たな手取 となり、交通の分散化を図る目的 、架橋区間となる本町から、能美 この事業は、石川県が事業主体

催し、関係機関と調整を行いなが めていると聞いています。 現在の状況は、地元説明会を開 道路や架橋について設計を進

との接続が図られ、利便性が大きく 線道路の県道草深・木呂場・美川線 この道路は、町内を東西に走る幹

> 位置図 自山市 美川大橋 美川大橋 ○石川工業団地 川北町

進に向けて、協力していきたい。 向上するものと考えています。 今後は、県や関係機関と事業の推

質問

町内児童の交通安全は!

視されています。 現在、自転車走行時の事故が問題

このため、2008年6月の道路

13歳未満の児童: 交通法改正では、 幼児のヘルメット 力義務となりまし **看用が保護者の努** これに伴い、全

ろです。 次々と見直され施 行されているとこ 交通安全対策が 転車走行に対する 転の罰則など、自 車における危険運 車線の設置や自転 国的に自転車専用

び部活動や学校行 校が、通学時およ 現在は川北中学

については、義務化には至っていな を義務づけていますが、小学校児童 いのが現状です。 動をする場合には、ヘルメット着用 事などで自転車移

援について、町当局の考えは。 ついての対策および助成を含めた支 町全体で児童のヘルメット着用に

答弁 室谷 敏彦 教育長

質問 西田 時雄議員

今後、検討したい 見の安全対策について 東部



は、大変重要です。確保するためにはヘルメット着用際に頭部にケガをしやすく、安全をり、大人に比べて頭が重く転倒したり、大人に比べて頭が重く転倒した小学生の体は成長の発達段階にあ

りとなっています。 ヘルメット所持率は、全体の38%余現在、川北町の3小学校で児童の

とい。
し、子どもの大事な命を守っていき児童の安全対策について、今後検討らした他市町のケースを参考にし、る市町もありますが、川北町でもこる市町もありますが、川北町でもこるために、購入助成事業を進めているために、購入助成事業を進めているために、購入助成事業を進めているために、購入助成事業を進めているために、



児童減少対策は!



新興住宅や町営住宅の建設などに 新興住宅や町営住宅の建設をとに 新興住宅や町営住宅の建設をとに 新興住宅や町営住宅の建設をとに

策について町当局の考えは。が必要かと思われますが、今後の対区周辺も含め、新たな住宅地の造成区周辺も含め、新たな住宅地の造成を増やすためにも、旧地

まえ てつ お

答弁 前 哲雄 町長

取り組みたい生活基盤の整備などに

を続け、年少人口比率も、県内で唯町の児童数は、ここ10年ほど増加

しかし、平成21年の一20%を超えています。

は、容易ではありません。
□の増加に繋がる大きな団地造成地の転用が厳しく制限され、流入人正」で、農用地区域に指定された農正」で、農用地区域に指定された農

なると思います。が図られるような住宅開発が重要には、既存の集落周辺部において拡大は、既存の集落周辺部において拡大の後、住宅用地の確保について

画の話が進められています。となり、集落に隣接する宅地開発計では、地区が中心

えています。などに、前向きに取り組みたいと考協議を重ねながら、生活基盤の整備開発については、地区の関係者との開発については、集落周辺部における宅地

生率の向上に繋がるよう努めます。いても、より一層の充実を図り、出また、併せて、子育て支援策につ

にし た とき お

質問 西田 時雄議員

自主返納支援制度は!高齢者運転免許

相次ぐ高齢者ドライバーの事故いると聞いています。 を自主返納する高齢者が急増してを自主返納する高齢者が急増して

> しています。 納支援制度を設け、自主返納を促増加に伴い、各自治体では早期返

考えは。

考えは。

考えは。

考えは。

考えは。

のはいと聞きますが、町当局のでいないと聞きまが、町当局のでは支援制度を設け交付などを実施しています。

は民基本台帳カードの無料きュニティバスのフリーパスや乗



よし だ ひかる

答弁 吉田 晃総務課長

何らかの策を講じる必要であれば

中、3件が高齢者でした。
た件数は39件、川北町では23件
その内66歳以上の高齢者が起こしの交通事故の発生件数は51件で、

9月定例会

いっぱん質問

は欠かせない交通手段ですが、運 までに、既に5名となっています。 は、平成26年が3名、今年は8月末 る高齢者の運転免許の自主返納者数 は、増加傾向にあり、川北町におけ 故など高齢ドライバーによる事故 川北町では18件中、2件で、逆走事 数は82件、その内、高齢者は13件、 しており、買い物や通院などに車 川北町でも、高齢者世帯が増加 また、今年の8月末までの発生件

り、今後、必要であれば、 の策を講じていきます。 事故の撲滅を図ることは大切であ 町としても、高齢者による交通 何らか

れてきました。

転免許を自主返納する高齢者が現

ときお

質問 世田 時雄

川流域の 濁水の影響は!

りました。 砂の堆積が見受けられるようにな 水の影響により、用水路などで土 の土砂崩れによる手取川流域の濁 今年5月初旬に発生した仙人谷

火水槽などに土砂の混入による被 い範囲で水田や漁業及び一部の防 また、同様に当町と隣接する広

害が報告されています。

いています。

今後も、国・

県及び近隣の市と

町当局の考えは。 のか。また、今後の対策について 濁水による被害状況の報告がある このような事から、現在当町で

連携を図り対策を講じていきます。

てつお

答 弁 Ĭ 哲雄 町長

・県及び近隣の と連携を図り 対策を講じる

見られるようです。 他5市の用水路に、 て濁りが発生し、川北町をはじめ 有林において、斜面崩壊が確認さ 5月初旬に白山市尾添の大汝国 国及び県管理の23河川におい 土砂の堆積が

り、すでに除去作業を行っている 況ですが、一部の農業用水路など 所もあると聞いています。 では、土砂の堆積が確認されてお そこで、当町における現在の状

理している井戸の調査・点検を行 上したところです。 うための費用を、今回の補正で計 位が低下していますので、町が管 かっていませんが、町内の地下水 また、はっきりとした原因は分

き土留め工事を実施していると聞 現 在、 林野庁において、 引き続

質問 毅

創生 (川北版) 総合戦略は



がされました。 と・しごと創生総合戦略」 決定され、地方版総合戦略の策定 平成26年12月27日に「まち・ひ 一が閣議

①しごとづくり この内容を見ますと、

②ひとの流れ

③結婚・出産・子育て

④まちづくり

要ですし、 われなければなりません。 者などの参加・協力が非常に ことが望まれるとされています。 など、各分野を幅広くカバーする 民、NPO、関係団体や民間事業 これらを実行するためには、住 また、十分な審議が行 重

> るのか。 町の進捗状況はどの様になってい おり、地方版総合戦略策定に英知 との会合などが盛んに開催されて を結集しているようですが、川北 現在、各地方公共団体において 住民や関係団体、有識者など

まえた、町当局の考えは。 連携中枢都市圏への参加の有無も踏 町が連携中枢都市圏を目指すと新聞 ほく、野々市、津幡、内灘の計6市 紙上に出ていましたが、川北町では また、石川県では金沢、白山、 か

地方創生(ちほうそうせい)

国内の各地域・地方が、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的

連携中枢都市圏(構想)(れんけいちゅうすうとしけん(こうそう))

連携中枢都市となる圏域の中心市と近隣の市町村が、連携協約を 締結することにより、連携中枢都市圏を形成し、圏域の活性化を図ろ

2014年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 において地域の広域連携に関し、複数存在する圏域の概念が「連携 中枢都市圏」に統一された。

答 弁 前 哲雄 てつお 町長

速やかに報告する

も、同時に見直しをしています。 た現在の川北町総合計画について 素案の検討を重ねている最中です。 職員で構成する作業部会において、 北町版総合戦略の策定に当たり、町 また、平成18年3月に策定しまし 現在、川北町人口ビジョン及び川

定です。 に、アンケート調査を実施する予 る為、無作為で抽出した∞名程度 催を予定し、町民の意見を反映す く収集するため、有識者会議の開 町民や有識者からのご意見を幅広 今後、それぞれの策定に向け、

町づくりの為にも、忌憚のないご 第、報告しますので、これからの 意見をお願いします。 総合戦略は、案がまとまり次

央都市圏を選定しています。 心市とし、6市町で構成する石川中 全国では、61市が中心市の要件を満 たしており、総務省は、金沢市を中 連携中枢都市圏についてですが、

をお願いします。 となっておりませんので、ご理解 合の構成団体であり、参加の対象 川北町は、南加賀広域圏事務組

再質問 坂井 毅 議員

が合併しなかった1つの理由は、 圏が松任及び金沢にあるということ 先の平成の大合併の時に、 川北町

ていた方がよいと思いますが、 川北町が石川中央都市圏に参加をし 私は将来のことを考えた時、 町長 今、

前

なので、ご理解いただきたい。 と、この場でお答え出来ない問題 30年以上前から組織化されたもの ことは、近隣市町の状況を考える で、石川中央都市圏に入るという 南加賀広域圏事務組合は、 もう



質問 坂 井 毅 議員

答 弁 室 谷

敏彦 教育長

とし ひこ

いじめ防止策は!

しました。 諸問題に関する調査」結果を公表 童生徒の問題行動等生徒指導上の 文部科学省が平成25年度の「児

34件)と増加傾向にあります。 は11万8千748件(前年度11万7千 向にあるものの、小学校に限って 全体のいじめ認知件数は減少傾

千窓件(前年度7千窓件)と増加 なっています。 める割合は47% (前年度40%) と しており、いじめの認知件数に占 や携帯電話を使ったいじめは、8 いじめの態様のうち、パソコン

どの様な取り組みを考えているの 後、各学校や町教育委員会では、 が、この様な中で現状とそして今 んの協力により実践されています はじめ、現場の学校や地域の皆さ いじめ撲滅については町当局を 町当局の考えは。

学校づくりに努める いじめの無い魅力的な

策定と組織の設置がなされていま 学校においても、それぞれ方針の を制定し、全ての学校において 25年7月にいじめ防止対策推進法 とが義務づけられ、町内の全小中 定及び、対策の為の組織を置くこ 「学校いじめ防止基本方針」の策 今、国では、いじめ根絶に 様々な対策が進められ、平成

めているところです。 生徒の該当が数件あり、 ても、いじめを受けている児童・ しかし、残念ながら本町におい 対応に努

の様子を確認しています。 週間を設け、児童・生徒一人一人 にいじめのアンケート調査や面談 然防止と早期発見、早期対応の為 また、各学校では、いじめの未

て対応しています。 度報告を受け、必要に応じて学校 と関係機関とが連携する場を設け 町教育委員会としても、その都

ら、いじめの無い魅力的な学校づ くりに努めます。 今後とも細心の注意を払いなが

川北町議会だより 137号

〜河川水消雪施設を検証〜

視察研修が開催されました。 おいて、総務産業常任委員会の行政 9月1日(金)白山市鶴来支所に

からでした。 策を講じる必要性がでてきたこと 支障をきたす事が懸念され、その対 下水を利用した従来の消雪作業に 地下水の水位低下により、冬季の地 降水量が少なかったことや、最近の たのは、今年は、梅雨時期や夏季の 今回、河川水による消雪に着目し



説明の後、井戸水消雪との差異など 雪設備の概要と実際の運用などの の職員による、河川水を利用した消 る現場の2ヶ所に視察に出向きまし について質疑応答がなされました。 そして、実際に設備が稼動してい 鶴来支所では、白山市産業建設課

となっていました。 により、消雪装置が操作できるもの 及び携帯電話などからの遠隔操作 感知装置による自動運転やパソコン 所の計1か所で稼動しており、降雪 設が4か所と、市独自の施設が7か 雪装置が、鶴来地区に県との共用施 白山市では、河川水を利用した消

られます。 課題については、次の3点があげ

間を要すること。 通省の許可が必要となり、それに時 生することから、七ヶ用水と国土交 ①冬場の水量の確保と水利権が発

が必要なこと。 いことから、凍結しやすいので注意 なること。また、散水する水温が低 能力の大きな水中ポンプが必要に ②水温が低く雪が消えにくいため、



消雪水取水口

額な除塵機の設置が必要なこと。 るため、毎日、点検清掃をするか、高 ③取水口のスクリーンにゴミが詰ま

とともに検討したいと思います。 がある施設になるよう、今後、行政 の安心・安全」のためにも、より効果 地下水位の状況を考えた時、「町民 な気象が続いていることと、現在の が、工事費が安価なことや、不安定 このように課題は多くあります

総務産業常任委員長 田中 秀夫

新任議員研修会

修会が開催されました。 センターにおいて、新任議員研 7月2日(水)地場産業振興

会・議員の権限について」と題 氏を迎え、「地方議会制度と議 しての基礎を研修しました。 議員4名が参加し、議会議員と 長会議事調査部参与の小林猛 して講義され、当町からも新仟 講師には、全国町村議会議



~特別養護老人ホームを検証~

開催されました。 教育民生常任委員会の視察研修が 人ホーム「かんじん川北」において、 9月1日(月)町内の特別養護老

ました。 を中心に説明を受け、施設を視察し よる、施設の概要と実際の運営など 始めに「かんじん川北」の職員に

ても良いと感じました。 は60名となっており、周辺環境がと 造、4階建ての全室個室対応で定員 この施設は、鉄筋コンクリート

ているようです。 は、要介護度が3~5の23名となっ の人員不足に伴い、現在の入居者 ただ、昨今の介護職、看護師など

る人が、年々増加しています。 高齢化社会で、介護を必要とされ

識した次第です。 時、このような施設の必要性を再認 思いますが、家族の負担も考慮した に、自宅で過ごしたいのが本望だと 誰もが、施設のお世話にならず

入浴用器具

教育民生常任委員長 作田 良

施設内の説明を受ける委員

説明がありました。 面作りをする事が重要であるとの を編集に反映させ、住民の目線で紙 の中でも特に大切な事は、住民の声 するために色々な工夫が必要で、そ 研修会では、広報誌を読みやすく

と思います。 委員一丸となって取組んでいきたい かりやすい広報誌となるよう、編集 今後も、よりよみやすく、よりわ

議会事務局までお知らせください。 ご要望も随時受付けていますので また、町民の皆様からのご意見

広報編集特別委員長 西田時雄

研修

〜よりよみやすく、よりわかりやすく〜

日~21日にかけて東京都で開催さ 加しました。 れた全国町村議会広報研修会に参 広報編集特別委員会では、10月20

どを通じて、よりよい広報誌を制作 より千人余の編集委員・職員が参加 会広報誌の誌面の構成やレイアウ して行われました。 トを研修し、各々により情報交換な 行に携わる議員が一堂に会して議 しようという趣旨で、当日は、全国 これは、全国の町村議会広報誌発







ようこそ川北町へ!

研

京都府伊根町議会



されました。会議長会の一行が、視察研修で訪町て、10月15日闲には、東京都町村議根町より議会議員並びに町長、そし平成27年10月9日魵に京都府伊平成27年10月9日魵に京都府伊

見交換などが活発に行われました。者福祉施策を中心に質疑応答や意を受けた後、医療費助成制度や高齢化・少子化対策などの諸施策の説明当町の企業誘致・公共料金の低廉当町の企業誘致・公共料金の低廉

東京都町村議会議長会



ました。

本について、活発に意見が交わされ交換会が設けられ、議会の運営や改席者とは、議会運営についての意見席者とは、議会運営についての意見

察研修を終えました。
エールを交わし、長時間にわたる視切磋琢磨していきましょう。」とを取り合い、議会の活性化についてを視察され「今後ともお互いに連絡研修終了後には、議場や町の施設

議会議員と監査委員が研修

合同研修会 町議会議員·町監査委員

れました。 査委員会合同研修会が開催さ館シグナスにおいて、議員・監8月18日(火)津幡町文化会

く聞き入っていました。
は、日本の政局の動向に深め目本の政治」と題して講義され、県内の町議会議員と監査の日本の政局の動向に深めいます。



議会広報研修会

県内町議会の広報紙を検証

会が開催されました。 館シグナスにおいて、広報研修 8月27日(木)津幡町文化会

講師にはグラフィックデザイ面の視覚化基礎知識について中は「議会広報紙の表現基本」中は「議会広報紙の表現基本」中は「議会広報紙の表現基本」がある。

ここ。

一次のでは、議会広報紙クリー午後からは、議会広報紙とりまして、よりよい議会がでして、よりよい議会ができまりませい。

「次のとして、県内の町議会広生がのとして、第内の町議会広生ができます。



中島 曲 外喜夫 議

会

傍

聴

記

成27年第6回(9月)議会定例会 去る、平成2年9月15日に、平

を傍聴しました。

ていました。 立ち見での傍聴を余儀なくされ はすべて埋まり、10人ほどの方が したものの、既に2席程の傍聴席 当日は、開会の15分前には入場

詰めた緊張感が伝わる中、山先 間もなく本会議は、場内の張り

重な情報を得ることが出来、また 将来の構想と施策立案など、貴 議長の開会宣告により始まりま 会議では、町政の現状と課題、

> 率直に思いました。 り、よく勉強されているものだと いて、町の姿勢を質問されてお 田議員、坂井議員においては、 内外の関連する様々な問題につ などの身近な問題から、町政、町 内児童の交通安全ついての質問 般質問に立たれた井波議員、

限り傍聴したいと思いました。 機会があれば、これからも可能な まれている姿勢や、熱気あふれる な質問に対し、大変真摯に取り組 総合戦略策定についてなどの様々 方々が、川北版の人口ビジョンや 答弁がとても印象に残っており、 教育長を始めとした答弁者の また、町執行部の前町長、室谷

とを祈念しています。 発展のために益々、活躍されるこ 様方には、健康に留意され、町政 最後になりましたが、議員の皆

わたしたちのまちは、こんなま

小学3年生が議場を見学

6月26日(金)に橘小学校3年生、また9月4日(金)には、中島小学校3年生が議場を見学しました。 これは、社会科の授業の中で、副読本の「かわきた」を活用して、町のしくみなどを学習する活動の -環として行われました。

児童らは、町の施設や働いている人の様子を見学したり、お話を聞いたりして、熱心にメモをとっ ていました。





中島小学校

みんなの広場

■ パークゴルフ協会 ■ ~ 芝生の上で太陽の光を浴びながら~

川北町パークゴルフ協会は、平成18年10月31日に設立さ れ、今年で10年目に入りました。

現在、協会員数は37名で、活動は年間の事業計画にそって 月3回の練習日・記録会と、川北町協会主催の大会として「町長 杯・議長杯・秋季大会・納会大会」などを開催しています。

他に、県協会主催の大会はじめ各種大会に多数参加して



おり、最近では上位 入賞者も輩出して います。

パークゴルフとは、クラブ1本とボール1個。それにボールを 置くティがあれば、誰にでもプレーを楽しむことができる簡単 なスポーツであり、芝生の上で太陽の光をいっぱい浴びながら ボールを打ち、打数を競い合う健康的な生涯スポーツです。

多くの方と一緒にプレーをしたいと思います。是非、多数の 皆様のご参加をお待ちいたします。



将棋愛好会■

~将棋の奥深さに魅せられ

.

川北町将棋愛好会は、町内の有志により昭和51年に結成さ れ、今年で40年目を迎えています。

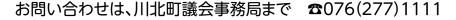
現在は、13名の会員により町の大会を、年に6回(奇数月) 実施しています。そして、能美市の大会へも個人戦・団体戦を 含め、年に5回参加しています。また、60歳以上の方が参加で きる、石川県ゆーりんピックにも毎年参加しています。



将棋の団体戦 は、3人1組なので すが、なかなか人

数が揃わない事もあり、人数集めに苦労することもあります。 皆さんの中で将棋に興味のある方がおられましたら、老 若男女を問いませんので、遊びがてらにまずは、町の大会へ のご参加をお願いします。

そして、楽しんでいただけたようでしたら、愛好会への入 会も大歓迎です。



けたいものです。 るかわかりません。 対策を怠らないよう、 を忘れずに「備えよ常に」 に刻み、日常より警 昭和9年の大洪水の記 かし、いつ水害に直 一戒と

は、手取川ダムのおかげで、 を降らす「ゲリラ豪雨」 大規模な水の被害はあり より広域化している観があ ますが、近年の川北町で 局地的に猛烈な が、

置する我が町においても、 人事とは思えない災害でし このことは、河川沿いに位

故が連 りになられた方のご冥福と 1日でも早い復興をお祈り 万が被災されました。 力でも豪雨による水害や事 し上げます。 ここに、被災されお亡くな 続で発生し、多くの

発生しました。 県の広域や茨城県の鬼怒川 決壊に伴う大規模な水害が 時を同じくして、東 9月には、豪雨による栃木 北地







〒923-1295 石川県能美郡川北町字壱ツ屋 174 番地 ☎076 (277) 1111

川北町議会だより 137号 平成27年11月1日発行

井波

秀俊

記